

## 回 答

団体名（日本労働組合総連合会大阪府連合会）

（要望項目）

5-①. 子ども教育施策

2010年度から5ヵ年計画で取り組みがスタートした「こども・未来プラン後期計画」の主旨および計画内容に賛同し、プランの計画通りの実施を求めるとともに、以下の4点について要請する。

(1) 中学校での給食の実施

全国の公立中学校の80%ですでに学校給食が導入されている。地場産物を活用した食育の推進とともに、ひとり親家庭などの貧困問題などにも間接的な支援策となることも鑑み、未だ10%に満たない大阪府内の公立中学校での学校給食実施率を引き上げるよう、各市町村への指導を行うこと。

（回答）

大阪府教育委員会では、地域との連携を図る意味からも、できる限り地場産物の食材料を使用し、素材を生かした手作りの学校給食を行うなど、かねてから機会あるごとに地産地消の推進について、学校設置者である市町村に対して働きかけています。

また、中学校給食の普及・充実についても、かねてから実施主体である市町村に対し働きかけています。

毎年度、中学校給食の教育的意義について、各市町村教育委員会や中学校関係者などを集め研究協議を行い、中学校給食の普及・充実に努めているところであり、今後とも、引き続き、各市町村に対しまして、働きかけます。

なお、大阪府では、昨年度から府内の公立中学校において、地域の実情に応じて学校給食又は学校給食に極めて近い手法で行うスクールランチ事業を新規に実施する市町村（政令指定都市を除く。）を財政支援し、食育の推進と保護者の負担軽減を図っているところです。

本府では「大阪府食育推進計画」（平成19年3月策定）に基づき、食の大切さや農業に興味を持つ契機となるよう、学校給食に大阪産農作物を使用するなど、食育を推進しています。

大阪産農産物を学校給食で使用し、生きた教材として活用することは食の大切さを学ぶ契機となることから、引き続き、市町村、教育委員会、農業者団体等と連携し、大阪産農産物の認知度の向上と利用拡大に努めていきます。

（回答部局課名）

健康医療部 保健医療室 健康づくり課

環境農林水産部 農政室 推進課

教育委員会事務局 教育振興室 保健体育課